

デジタル溶存酸素センサ Memosens COS81D

ライフサイエンス、製薬および食品産業のサニタリアプリケーションに最適なMemosens光学式溶存酸素センサ



詳細情報と現在の価格は以下をご覧ください:

www.jp.endress.com/COS81D

利点:

- EHEDGおよびASME BPE（USPクラスVI認定およびFDA準拠を含む）に準拠したサニタリデザインにより、交差汚染を防ぎ、GMPおよびGLPの要件をすべて満たします。
- 本センサはベンチトップ培養槽から製造プロセスアプリケーションまで幅広いアプリケーションに使用できます。ラボでの最初のテストに始まり最終的な大規模プロセスにいたるまで、プロセスラボ結果との完全な整合性を持つ測定値を提供します。
- センサ交換が瞬時で可能なためプロセス稼働時間をより長く確保：ラボで事前校正済みのセンサをプラグアンドプレイでプロセス内のセンサと交換できます。分極時間が必要ないためすぐに測定を開始できます。
- 内蔵のリファレンスLEDにより測定用LEDの経年劣化を補正します。バッチ製造全体にわたって信頼性の高い測定値が保証されます。
- メンテナンス工数を削減：MemosensCOS81Dには扱いの難しい電解液や慎重に扱うべき液絡膜はありません。センサキャップを交換し、校正を行うだけです。
- Memosens COS81Dはインテリジェントなセンサヘッドに重要なセンサ情報とプロセスデータを保存します。Memobase Plus CYZ71Dセンサ管理ソフトウェアはこのデータを使用してセンサの全ライフサイクルを記録し、完全なトレーサビリティによりペーパーワークを最小限に抑えます。
- CIP/SIP洗浄およびオートクレーブに対応、防爆認定

仕様一覧

- **測定範囲** 0.004~30 mg/l 0.05~330 %SAT 0.1~700 hPa

- プロセス温度 0～140 °C (32～284 °F)
- プロセス圧力 2 kPa～1.3 MPa (絶対圧) (0～190 psi)

アプリケーション: Memosens COS81Dは発酵や不活性などのサニタリアプリケーションに最適な溶存酸素センサです。高精度で長期安定性の高い測定と常時自己監視機能により、信頼性の高い測定値を提供し、製品の品質と最適化された製品歩留まりを保証します。Memosens COS81Dは、最新世代のMemosensセンサではありません。機能を拡張した新しいMemosens COS81Eセンサの情報は、[こちら](#)を御覧ください。

機能と仕様

DO

測定原理

光学式溶存酸素測定

アプリケーション

酵素製造におけるプロセス制御、培養管理、バイオテクノロジー、食品産業、一般的なプロセスアプリケーション

取付

標準プロセス接続 Pg 13.5

標準pHアッセンブリに取付可能

特性

複数の滅菌サイクルにわたり安定性の高い酸素測定が可能なサニタリ光学式センサ

静水でも測定可能

測定範囲

0.004～30 mg/l

0.05～330 %SAT

0.1～700 hPa

DO

測定原理

酸素反応分子 (マーカー) が、光活動層 (蛍光層) に組み込まれています。この蛍光層表面は、測定物と接触しており、センサ光学部が蛍光層の背面に向けられます。このセンサ光学部は緑色の発光でパルスを送信し、マーカーが赤色の発光でパルスを送信します。送信の持続と強度は溶存酸素量と部分圧力により変化します。

構造

光学系、ステンレス

材質

センサシャフト：ステンレス1.4435

プロセスシール：FKM (USP<87>、<88>クラスVIおよびFDA)

シール/Oリング：EPDM、FFKM (USP<87>、<88>クラスVIおよびFDA)

外形寸法

口径：12 mm (0.47 inch)

シャフト長：120、220、360、420 mm
(4.72、8.66、14.2、16.5 inch)

プロセス温度

0～140 °C
(32～284 °F)

プロセス圧力

2 kPa～1.3 MPa (絶対圧)
(0～190 psi)

温度センサ

Pt1000 (DIN IEC 60751 準拠のクラス A)

接続

Memosens-接続部ヘッド

追加認証

3.1材料証明書

ASME BPE-2016

規則 (EC) No. 1935/2004

DO

詳細情報 www.jp.endress.com/COS81D